

メンタルヘルスリテラシー教育の効果検証に伴う

東京大学でのデータ解析に関するお知らせ

東京大学大学院教育学研究科健康教育学研究室教授 佐々木司

東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース健康教育学分野では、小学校・中学校・高等学校の教員からの依頼を受け、本研究室で開発したメンタルヘルスリテラシープログラムを提供しています。その際、プログラムの効果を調べる研究として、児童生徒のみなさんに対し、匿名の質問紙調査を行っています。調査で得られたデータの解析は、東京大学倫理審査専門委員会の承認を得ており、東京大学研究倫理指針に従って実施されます。以下に、学校でのプログラムの実施と、東京大学でのデータ解析の概要を記します。

学校での教育の一環として、メンタルヘルスリテラシープログラムを実施しました。参加者は授業の前と授業終了後、授業終了から約3ヶ月後に、各10分程度の質問紙に回答していただきました。回答された質問紙は東京大学大学院健康教育学研究室に送られています。なお、メンタルヘルスリテラシーとは、精神不調とその対処方法に関する知識、精神疾患に対する偏見などのことです。プログラムの目的は、このリテラシーを向上し、子どもたちの精神疾患の早期発見・対応に繋げることにあります。

[個人情報の取り扱い]

氏名や連絡先などの個人情報は収集せず、児童生徒に、出席番号または学籍番号のみを記入していただきました。出席番号や学籍番号と氏名を対応させる情報は本研究室では取得していませんので、回答された質問紙から個人が特定されることはありません。出席番号や学籍番号は、別の番号にさらに置き換えられ、データは研究室で厳重に保管されています。

【児童生徒のみなさま、保護者のみなさまへ】

回答の解析にご承諾いただけない場合や、研究のより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

研究責任者

東京大学大学院教育学研究科健康教育学研究室 教授 佐々木司

住所：東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院教育学研究科

メール：sasaki@p.u-tokyo.ac.jp